



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

上場会社名 株式会社宮崎銀行

上場取引所 東・福

コード番号 8393 URL <https://www.miyagin.co.jp/>

代表者（役職名）取締役頭取（氏名）杉田 浩二

問合せ先責任者（役職名）経営企画部長（氏名）横山 秀樹

TEL (0985) 32-8212

半期報告書提出予定日 2024年11月25日

配当支払開始予定日

2024年12月10日

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て、小数点第1位未満は切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績

（%表示は、対前年中間増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	38,105	11.8	7,129	21.2	4,856	14.2
2024年3月期中間期	34,075	△4.5	5,879	△19.2	4,251	△11.6

（注）包括利益 2025年3月期中間期 623百万円（△92.2%） 2024年3月期中間期 8,017百万円（－%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	283.88	282.70
2024年3月期中間期	245.86	244.73

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	4,119,105	188,524	4.5
2024年3月期	4,110,848	189,852	4.6

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 188,355百万円 2024年3月期 189,703百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権）を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2025年3月期	—	55.00			
2025年3月期（予想）			—	55.00	110.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	77,200	12.0	13,600	36.1	9,300	31.2	545.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	17,633,400株	2024年3月期	17,633,400株
2025年3月期中間期	646,613株	2024年3月期	315,890株
2025年3月期中間期	17,108,534株	2024年3月期中間期	17,294,205株

(個別業績の概要)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 個別経営成績 (％表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期中間期	34,911	12.5	6,848	22.8	4,676	15.0
2024年3月期中間期	31,018	△5.0	5,572	△18.5	4,066	△10.1

	1株当たり中間純利益
	円 銭
2025年3月期中間期	273.36
2024年3月期中間期	235.10

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年3月期中間期	4,108,570	180,947	4.4
2024年3月期	4,100,554	182,476	4.4

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 180,778百万円 2024年3月期 182,327百万円

(注) 「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権）を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2025年3月期の個別業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(％表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通 期	71,000	13.2	13,000	40.7	9,000	35.9	527.92

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. 中間財務諸表	
(1) 中間貸借対照表	10
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12

※2025年3月期 第2四半期決算説明資料

1. 当中間期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

2024年度上半期の国内経済は、緩やかな景気回復の動きが継続しました。企業収益の改善傾向が継続し、雇用環境や個人所得も緩やかに回復しております。一方、海外金利の高止まりを背景とした円安環境や、国内の人手不足によるサービス価格上昇を受け、消費者物価は上昇しており、個人消費等の回復を下押ししております。

金融市場においては、日経平均株価は、米国経済の堅調な見通しを受け、7月には史上最高値を更新する4万2千円台まで大きく上昇しました。8月以降、日銀の利上げと米国経済の減速懸念を受け、一時3万1千円台まで下落しましたが、その後復調し、当期末は3万7千円台となりました。長期金利の指標となる新発10年物国債利回りは、日銀の利上げを受け、一時1.0%を超えて上昇しましたが、当期末は0.85%となりました。為替相場（対ドル）は、日米金利差を背景に円安が進行し、7月に1ドル160円台となりましたが、日銀の利上げを受け円高方向に転換し、当期末は143円台となりました。

県内経済は、法人の生産活動が弱含んでおりますが、個人消費を中心に緩やかに回復しつつあります。観光需要の回復や雇用環境の改善により、景気回復の継続が期待される一方、物価の高止まりと人手不足が個人消費と生産活動の抑制要因として懸念されます。

このような経済環境のなか、当行グループは引き続き地域に密着した営業展開と経営内容の充実に努めました結果、当中間連結会計期間の業績は以下のとおりとなりました。

経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金の増加により資金運用収益が増加し、預り資産手数料や受入雑手数料の増加により役務取引等収益が増加したことから、前中間連結会計期間に比べ40億29百万円増加して381億5百万円となりました。

一方、経常費用は、売現先利息や債券貸借取引支払利息の増加により資金調達費用が増加したこと、貸倒引当金繰入額の増加によりその他経常費用が増加したことから、前中間連結会計期間に比べ27億79百万円増加して309億75百万円となりました。

以上により、経常利益は、前中間連結会計期間に比べ12億49百万円増加して71億29百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は、同6億4百万円増加して48億56百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間末（2024年9月30日）における財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末に比べ82億円増加して4兆1,191億円、純資産額は同13億円減少して1,885億円となりました。

主要な勘定科目につきましては、貸出金は個人貸出および法人貸出が増加したことから、前連結会計年度末に比べ716億円増加して2兆3,549億円、有価証券は外国証券およびその他の証券が増加したことから、同248億円増加して8,517億円、預金・譲渡性預金は個人預金および公金預金が増加したことから、同113億円増加して3兆1,745億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、2024年11月5日付で「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表し、連結・個別ともに業績予想を修正しております。

2024年11月5日の公表値からの変更はありません。

①2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

	経常収益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回(2024年5月10日)発表予想 (A)	百万円 72,200	百万円 12,100	百万円 8,300	円 銭 479.28
今回修正予想 (B)	77,200	13,600	9,300	545.52
増減額 (B－A)	5,000	1,500	1,000	
増減率 (%)	6.9	12.3	12.0	
(ご参考)前期実績(2024年3月期)	68,889	9,986	7,087	409.52
前期比増減率 (%)	12.0	36.1	31.2	

②2025年3月期の個別業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回(2024年5月10日)発表予想 (A)	百万円 66,000	百万円 11,500	百万円 8,000	円 銭 461.96
今回修正予想 (B)	71,000	13,000	9,000	527.92
増減額 (B－A)	5,000	1,500	1,000	
増減率 (%)	7.5	13.0	12.5	
(ご参考)前期実績(2024年3月期)	62,670	9,237	6,618	382.46
前期比増減率 (%)	13.2	40.7	35.9	

修正の理由

貸出金利息や有価証券利息配当金、役務取引等収益が増加し当初予想を上回る見込みとなったことなどから、2025年3月期における通期の業績予想を上方修正するものです。

なお、業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
現金預け金	925,050	840,279
コールローン及び買入手形	1,665	—
有価証券	826,936	851,767
貸出金	2,283,318	2,354,967
外国為替	3,048	3,112
リース債権及びリース投資資産	9,600	9,725
その他資産	40,201	36,842
有形固定資産	23,371	23,190
無形固定資産	4,531	5,065
退職給付に係る資産	2,758	2,857
繰延税金資産	—	1,504
支払承諾見返	4,644	3,884
貸倒引当金	△14,280	△14,093
資産の部合計	4,110,848	4,119,105
負債の部		
預金	3,114,682	3,060,913
譲渡性預金	48,527	113,644
コールマネー及び売渡手形	22,211	10,000
売現先勘定	64,561	97,870
債券貸借取引受入担保金	161,738	190,409
借入金	478,199	426,947
外国為替	37	318
その他負債	22,320	22,722
役員賞与引当金	28	—
退職給付に係る負債	1,499	1,392
睡眠預金払戻損失引当金	155	145
偶発損失引当金	143	226
繰延税金負債	139	—
再評価に係る繰延税金負債	2,104	2,104
支払承諾	4,644	3,884
負債の部合計	3,920,996	3,930,581
純資産の部		
資本金	14,697	14,697
資本剰余金	12,779	12,779
利益剰余金	139,464	143,455
自己株式	△977	△2,083
株主資本合計	165,964	168,849
その他有価証券評価差額金	16,421	15,466
繰延ヘッジ損益	2,981	△317
土地再評価差額金	2,615	2,615
退職給付に係る調整累計額	1,720	1,741
その他の包括利益累計額合計	23,739	19,505
新株予約権	148	168
純資産の部合計	189,852	188,524
負債及び純資産の部合計	4,110,848	4,119,105

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
経常収益	34,075	38,105
資金運用収益	19,582	26,554
(うち貸出金利息)	14,073	14,725
(うち有価証券利息配当金)	5,126	10,112
役務取引等収益	5,622	6,058
その他業務収益	4,569	3,646
その他経常収益	4,301	1,846
経常費用	28,195	30,975
資金調達費用	3,656	7,862
(うち預金利息)	53	428
役務取引等費用	2,661	2,859
その他業務費用	7,691	4,862
営業経費	12,930	12,804
その他経常費用	1,256	2,585
経常利益	5,879	7,129
特別損失	63	52
固定資産処分損	63	52
税金等調整前中間純利益	5,815	7,077
法人税、住民税及び事業税	1,546	1,977
法人税等調整額	17	243
法人税等合計	1,564	2,220
中間純利益	4,251	4,856
親会社株主に帰属する中間純利益	4,251	4,856

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	4,251	4,856
その他の包括利益	3,765	△4,233
その他有価証券評価差額金	△3,697	△955
繰延ヘッジ損益	7,344	△3,299
退職給付に係る調整額	117	21
中間包括利益	8,017	623
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	8,017	623

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	14,697	12,779	133,997	△1,133	160,340
当中間期変動額					
剰余金の配当			△863		△863
親会社株主に帰属する中間純利益			4,251		4,251
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△37		158	121
利益剰余金から資本剰余金への振替		37	△37		—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	3,351	158	3,509
当中間期末残高	14,697	12,779	137,348	△975	163,850

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,417	△1,109	2,762	△485	2,585	233	163,159
当中間期変動額							
剰余金の配当							△863
親会社株主に帰属する中間純利益							4,251
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							121
利益剰余金から資本剰余金への振替							—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△3,697	7,344	—	117	3,765	△102	3,662
当中間期変動額合計	△3,697	7,344	—	117	3,765	△102	7,172
当中間期末残高	△2,279	6,235	2,762	△367	6,350	131	170,331

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	14,697	12,779	139,464	△977	165,964
当中間期変動額					
剰余金の配当			△865		△865
親会社株主に帰属する中間純利益			4,856		4,856
自己株式の取得				△1,105	△1,105
自己株式の処分		△0		0	0
利益剰余金から資本剰余金への振替		0	△0		－
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	－	－	3,990	△1,105	2,885
当中間期末残高	14,697	12,779	143,455	△2,083	168,849

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	16,421	2,981	2,615	1,720	23,739	148	189,852
当中間期変動額							
剰余金の配当							△865
親会社株主に帰属する中間純利益							4,856
自己株式の取得							△1,105
自己株式の処分							0
利益剰余金から資本剰余金への振替							－
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△955	△3,299	－	21	△4,233	20	△4,213
当中間期変動額合計	△955	△3,299	－	21	△4,233	20	△1,328
当中間期末残高	15,466	△317	2,615	1,741	19,505	168	188,524

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
現金預け金	925,008	839,937
コールローン	1,665	—
有価証券	830,535	855,366
貸出金	2,289,235	2,360,886
外国為替	3,048	3,112
その他資産	31,595	28,189
有形固定資産	22,553	22,355
無形固定資産	4,424	4,945
前払年金費用	1,013	1,115
繰延税金資産	361	2,009
支払承諾見返	4,644	3,884
貸倒引当金	△13,532	△13,232
資産の部合計	4,100,554	4,108,570
負債の部		
預金	3,118,288	3,064,353
譲渡性預金	51,727	116,844
コールマネー	22,211	10,000
売現先勘定	64,561	97,870
債券貸借取引受入担保金	161,738	190,409
借入金	473,056	421,244
外国為替	37	318
その他負債	17,302	18,185
未払法人税等	2,879	1,707
リース債務	660	583
資産除去債務	192	193
その他の負債	13,570	15,701
役員賞与引当金	28	—
退職給付引当金	2,077	2,035
睡眠預金払戻損失引当金	155	145
偶発損失引当金	143	226
再評価に係る繰延税金負債	2,104	2,104
支払承諾	4,644	3,884
負債の部合計	3,918,078	3,927,623
純資産の部		
資本金	14,697	14,697
資本剰余金	8,771	8,771
資本準備金	8,771	8,771
利益剰余金	137,816	141,627
利益準備金	6,473	6,473
その他利益剰余金	131,342	135,153
別途積立金	123,701	128,501
繰越利益剰余金	7,641	6,652
自己株式	△977	△2,083
株主資本合計	160,308	163,013
その他有価証券評価差額金	16,421	15,466
繰延ヘッジ損益	2,981	△317
土地再評価差額金	2,615	2,615
評価・換算差額等合計	22,018	17,764
新株予約権	148	168
純資産の部合計	182,476	180,947
負債及び純資産の部合計	4,100,554	4,108,570

(2) 中間損益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
経常収益	31,018	34,911
資金運用収益	19,519	26,490
(うち貸出金利息)	14,080	14,736
(うち有価証券利息配当金)	5,130	10,116
役務取引等収益	5,628	6,064
その他業務収益	1,537	477
その他経常収益	4,333	1,879
経常費用	25,446	28,063
資金調達費用	3,659	7,867
(うち預金利息)	53	428
役務取引等費用	2,793	2,981
その他業務費用	5,373	2,469
営業経費	12,438	12,273
その他経常費用	1,180	2,471
経常利益	5,572	6,848
特別損失	63	52
税引前中間純利益	5,508	6,796
法人税、住民税及び事業税	1,382	1,870
法人税等調整額	59	248
法人税等合計	1,442	2,119
中間純利益	4,066	4,676

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
						別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	14,697	8,771	—	8,771	6,473	117,701	8,643	132,818
当中間期変動額								
剰余金の配当							△863	△863
別途積立金の積立						6,000	△6,000	—
中間純利益							4,066	4,066
自己株式の取得								
自己株式の処分			△37	△37				
利益剰余金から資本 剰余金への振替			37	37			△37	△37
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	6,000	△2,834	3,165
当中間期末残高	14,697	8,771	—	8,771	6,473	123,701	5,808	135,983

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損 益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△1,133	155,153	1,417	△1,109	2,762	3,070	233	158,457
当中間期変動額								
剰余金の配当		△863						△863
別途積立金の積立		—						—
中間純利益		4,066						4,066
自己株式の取得	△0	△0						△0
自己株式の処分	158	121						121
利益剰余金から資本 剰余金への振替		—						—
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△3,697	7,344	—	3,647	△102	3,544
当中間期変動額合計	158	3,323	△3,697	7,344	—	3,647	△102	6,868
当中間期末残高	△975	158,477	△2,279	6,235	2,762	6,717	131	165,326

当中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
						別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	14,697	8,771	—	8,771	6,473	123,701	7,641	137,816
当中間期変動額								
剰余金の配当							△865	△865
別途積立金の積立						4,800	△4,800	—
中間純利益							4,676	4,676
自己株式の取得								
自己株式の処分			△0	△0				
利益剰余金から資本 剰余金への振替			0	0			△0	△0
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	4,800	△989	3,810
当中間期末残高	14,697	8,771	—	8,771	6,473	128,501	6,652	141,627

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損 益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△977	160,308	16,421	2,981	2,615	22,018	148	182,476
当中間期変動額								
剰余金の配当		△865						△865
別途積立金の積立		—						—
中間純利益		4,676						4,676
自己株式の取得	△1,105	△1,105						△1,105
自己株式の処分	0	0						0
利益剰余金から資本 剰余金への振替		—						—
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△955	△3,299	—	△4,254	20	△4,234
当中間期変動額合計	△1,105	2,705	△955	△3,299	—	△4,254	20	△1,529
当中間期末残高	△2,083	163,013	15,466	△317	2,615	17,764	168	180,947

2 0 2 5 年 3 月 期
第 2 四 半 期
決 算 説 明 資 料

【目次】

I	2025年3月期 第2四半期決算の概況		
	1. 損益状況	単・連	1
	2. 業務純益	単	3
	3. 利鞘	単	3
	4. 有価証券関係損益	単	3
	5. 自己資本比率（国内基準）	連・単	4
	6. R O E	単	4
	7. 役職員数および拠点数	単	4
II	貸出金等の状況		
	1. 金融再生法開示債権およびリスク管理債権の状況	単・連	5
	2. 貸倒引当金等の状況	単・連	6
	3. 金融再生法開示債権およびリスク管理債権に対する引当率	単・連	6
	4. 金融再生法開示債権およびリスク管理債権の保全状況	単・連	7
	<参考>部分直接償却額	単	7
	5. 個別貸倒引当金対象債権の状況	単	8
	6. 債務者区分ごとの引当額と引当率	単	8
	7. 自己査定結果	単	8
	8. 不良債権の状況等	単	9
	<参考>破綻懸念先以下の債権の状況等	単	9
	9. 不良債権の推移	単	9
	10. バルクセール等債権売却	単	9
	<参考>不良債権等の状況	単	10
	11. 業種別貸出状況等		
	①業種別貸出金	単	11
	②業種別金融再生法開示債権・リスク管理債権	単	11
	③個人ローン残高	単	12
	④中小企業等貸出金残高および比率	単	12
	⑤信用保証協会保証付融資残高	単	12
	⑥系列ノンバンク向け融資残高	単	12
	12. 国別貸出状況等		
	①特定海外債権残高	単	13
	②アジア向け貸出金残高	単	13
	③中南米主要国向け貸出金残高	単	13
	④北米向け貸出金残高	単	13
	⑤上記以外の海外向け貸出金残高	単	13
	13. 預金、貸出金の残高	単	14
	<参考>個人、法人別預金の種類別内訳	単	14
	<参考>預り資産等残高	単	14
III	その他		
	1. 有価証券関係	単	15
	2. デリバティブ取引関係	単	16
	3. 利益剰余金残高の推移	単・連	16
	4. 業績等予想	単	16

I 2025年3月期 第2四半期決算の概況

1. 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

	2024年9月期		2023年9月期
		2023年9月期比	
業務粗利益	19,713	4,855	14,858
除く債券関係損益（コア業務粗利益）	(20,451)	(1,904)	(18,547)
国内業務粗利益	19,573	889	18,683
資金利益	17,120	1,082	16,038
役務取引等利益	3,091	260	2,830
その他業務利益	△639	△453	△185
国際業務粗利益	140	3,965	△3,824
資金利益	1,502	1,680	△178
役務取引等利益	△8	△13	4
その他業務利益	△1,352	2,298	△3,650
経費（除く臨時処理分）	12,235	△30	12,266
人件費	5,934	△160	6,094
物件費	5,266	△23	5,289
税金	1,035	153	882
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	7,478	4,885	2,592
コア業務純益	8,215	1,934	6,281
コア業務純益（除く投資信託解約益）	8,215	1,934	6,281
一般貸倒引当金繰入額	520	160	359
業務純益	6,957	4,724	2,233
うち債券関係損益	△737	2,950	△3,688
臨時損益	△109	△3,448	3,339
うち株式等関係損益	510	△2,027	2,538
うち不良債権処理額	1,347	1,311	36
貸出金償却	—	—	—
個別貸倒引当金純繰入額	1,208	1,215	△6
偶発損失引当金純繰入額	82	85	△2
バルクセール等売却損	17	17	—
その他	38	△6	45
うち償却債権取立益	122	33	89
経常利益	6,848	1,275	5,572
特別損益	△52	11	△63
うち固定資産処分損益	△52	11	△63
固定資産処分損	52	△11	63
税引前中間純利益	6,796	1,287	5,508
法人税、住民税及び事業税	1,870	487	1,382
法人税等調整額	248	188	59
法人税等合計	2,119	676	1,442
中間純利益	4,676	610	4,066
与信関連費用	1,745	1,439	306

(注) 1. 臨時損益とは、損益計算書中「その他経常収益・費用」から一般貸倒引当金繰入額を除き、金銭の信託運用見合費用および退職給付費用のうち臨時費用処理分等を加えたものであります。

2. 与信関連費用 = 一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理額 - 貸倒引当金戻入益 - 償却債権取立益

【連結】

(単位：百万円)

	2024年9月期		2023年9月期
		2023年9月期比	
連結粗利益	20,674	4,909	15,764
資金利益	18,691	2,766	15,925
役務取引等利益	3,198	237	2,961
その他業務利益	△1,216	1,906	△3,122
営業経費	12,804	△125	12,930
貸倒償却引当費用	1,982	1,511	471
貸出金償却	—	—	—
一般貸倒引当金繰入額	535	135	399
個別貸倒引当金繰入額	1,308	1,279	28
偶発損失引当金繰入額	82	85	△2
バルクセール等売却損	17	17	—
その他	38	△6	45
株式等関係損益	510	△2,029	2,539
その他	732	△243	976
経常利益	7,129	1,249	5,879
特別損益	△52	11	△63
税金等調整前中間純利益	7,077	1,261	5,815
法人税、住民税及び事業税	1,977	431	1,546
法人税等調整額	243	225	17
法人税等合計	2,220	656	1,564
中間純利益	4,856	604	4,251
親会社株主に帰属する中間純利益	4,856	604	4,251
中間包括利益	623	△7,393	8,017

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考.1) 連結業務純益

(単位：百万円)

	2024年9月期		2023年9月期
		2023年9月期比	
連結業務純益	7,239	4,698	2,540

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社経常利益 - 内部取引

(参考.2) 連結対象会社数

(単位：社)

	2024年9月期		2023年9月期
		2023年9月期比	
連結子会社数	6	—	6
持分法適用会社数	—	—	—

2. 業務純益 【単体】

(単位：百万円)

	2024年9月期		2023年9月期
		2023年9月期比	
(1) 実質業務純益	7,478	4,885	2,592
職員一人当たり（千円）	5,597	3,693	1,903
(2) コア業務純益	8,215	1,934	6,281
職員一人当たり（千円）	6,149	1,537	4,611
(3) 業務純益	6,957	4,724	2,233
職員一人当たり（千円）	5,207	3,568	1,639

- (注) 1. 職員一人当たりは、有価証券報告書（出向者を除く。平残）ベースで算出しております。
2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額
3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 債券関係損益

3. 利鞘 【単体】

(単位：%)

	2024年9月期		2023年9月期
		2023年9月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.66	0.36	1.30
(イ)貸出金利回	1.26	0.03	1.22
(ロ)有価証券利回	2.39	0.91	1.48
(2) 資金調達原価 (B)	1.01	0.20	0.81
(イ)預金等利回	0.02	0.02	0.00
(ロ)外部負債利回	2.03	1.05	0.98
(3) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.64	0.15	0.48

(注) 外部負債利回は、コールマネー、売現先勘定、債券貸借取引受入担保金、借入金の合算利回であります。

国内部門の利鞘 【単体】

(単位：%)

	2024年9月期		2023年9月期
		2023年9月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.25	0.12	1.12
(イ)貸出金利回	1.26	0.03	1.22
(ロ)有価証券利回	0.99	0.30	0.69
(2) 資金調達原価 (B)	0.71	0.06	0.65
(イ)預金等利回	0.02	0.02	0.00
(ロ)外部負債利回	0.00	0.01	△0.01
(3) 総資金利鞘 (A)-(B)	0.53	0.05	0.47

(注) 外部負債利回は、コールマネー、売現先勘定、債券貸借取引受入担保金、借入金の合算利回であります。

4. 有価証券関係損益 【単体】

(単位：百万円)

	2024年9月期		2023年9月期
		2023年9月期比	
債券関係損益	△737	2,950	△3,688
売却益	461	△400	862
償還益	—	△18	18
売却損	1,192	△3,253	4,445
償還損	—	△123	123
償却	7	7	—
株式等関係損益	510	△2,027	2,538
売却益	1,110	△2,208	3,319
売却損	594	△168	762
償却	6	△12	18

5. 自己資本比率（国内基準）

自己資本比率は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき、連結ベースと単体ベースの双方について算出しております。

【連結】

(単位：％、百万円)

	2024年9月期末			2024年3月期末	2023年9月期末
		2024年3月期末比	2023年9月期末比		
(1) 自己資本比率	9.06 %	—	0.10 %	9.06 %	8.96 %
(2) 自己資本額(コア資本)	167,218	2,332	6,292	164,885	160,926
(3) リスク・アセット	1,844,265	26,117	48,436	1,818,148	1,795,829

【単体】

(単位：％、百万円)

	2024年9月期末			2024年3月期末	2023年9月期末
		2024年3月期末比	2023年9月期末比		
(1) 自己資本比率	8.78 %	—	0.05 %	8.78 %	8.73 %
(2) 自己資本額(コア資本)	160,727	2,127	4,932	158,599	155,795
(3) リスク・アセット	1,830,505	26,074	46,922	1,804,431	1,783,583

6. ROE【単体】

(単位：％)

	2024年9月期		2023年9月期
		2023年9月期比	
実質業務純益ベース	8.21	5.01	3.19
業務純益ベース	7.64	4.88	2.75
中間純利益ベース	5.13	0.12	5.01

(注) 1. $ROE = \frac{\text{業務純益（または中間純利益）} \times 365 \div 183}{(\text{期首純資産額} + \text{中間期末純資産額}) \div 2} \times 100$

期首純資産額および中間期末純資産額は、それぞれ新株予約権を控除しております。

2. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

7. 役職員数および拠点数【単体】

(単位：人、か店)

	2024年9月期末			2024年3月期末	2023年9月期末
		2024年3月期末比	2023年9月期末比		
役員数	9	—	—	9	9
従業員数	1,317	33	△27	1,284	1,344
国内本支店	96	—	—	96	96

(注) 1. 従業員数は、有価証券報告書（出向者を除く）ベースであります。

2. 国内本支店には、出張所25か所を含んでおります。

3. 海外支店、海外現地法人および海外駐在員事務所はありません。

Ⅱ 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権およびリスク管理債権の状況

- * 部分直接償却 … 実施後
* 未収利息不計上基準 … 自己査定基準

【単体】

(単位：百万円)

	2024年9月 期末			2024年3月 期末	2023年9月 期末
		2024年3月 期末比	2023年9月 期末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,863	2,878	1,534	3,984	5,328
危険債権	20,189	△4,205	△3,955	24,394	24,144
要管理債権	2,671	△2,853	△315	5,525	2,987
三月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権額	2,671	△2,853	△315	5,525	2,987
合計(A)	29,724	△4,179	△2,736	33,904	32,460
正常債権	2,379,937	73,204	42,317	2,306,733	2,337,620
総与信残高（末残）	2,409,662	69,024	39,580	2,340,637	2,370,081

(単位：%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.28	0.11	0.06	0.17	0.22
	危険債権	0.83	△0.20	△0.18	1.04	1.01
	要管理債権	0.11	△0.12	△0.01	0.23	0.12
	三月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	0.11	△0.12	△0.01	0.23	0.12
	合計	1.23	△0.21	△0.13	1.44	1.36

【連結】

(単位：百万円)

	2024年9月 期末			2024年3月 期末	2023年9月 期末
		2024年3月 期末比	2023年9月 期末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,220	3,002	1,538	4,218	5,681
危険債権	20,394	△4,232	△3,904	24,627	24,298
要管理債権	2,679	△2,854	△316	5,534	2,995
三月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権額	2,679	△2,854	△316	5,534	2,995
合計(A)	30,294	△4,085	△2,681	34,380	32,976
正常債権	2,391,990	73,745	42,920	2,318,245	2,349,070
総与信残高（末残）	2,422,285	69,659	40,239	2,352,625	2,382,046

(単位：%)

総 与 信 残 高 比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.29	0.11	0.05	0.17	0.23
	危険債権	0.84	△0.20	△0.17	1.04	1.02
	要管理債権	0.11	△0.12	△0.01	0.23	0.12
	三月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権額	0.11	△0.12	△0.01	0.23	0.12
	合計	1.25	△0.21	△0.13	1.46	1.38

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2024年9月期末			2024年3月期末	2023年9月期末
		2024年3月期末比	2023年9月期末比		
貸倒引当金 (B)	13,232	△299	△260	13,532	13,493
一般貸倒引当金	4,199	62	1,558	4,136	2,641
個別貸倒引当金	9,033	△362	△1,819	9,395	10,852
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—
債権売却損失引当金	—	—	—	—	—

【連結】

(単位：百万円)

	2024年9月期末			2024年3月期末	2023年9月期末
		2024年3月期末比	2023年9月期末比		
貸倒引当金 (B)	14,093	△187	△161	14,280	14,255
一般貸倒引当金	4,455	77	1,578	4,378	2,877
個別貸倒引当金	9,638	△264	△1,740	9,902	11,378
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—
債権売却損失引当金	—	—	—	—	—

3. 金融再生法開示債権およびリスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位：%)

	2024年9月期末			2024年3月期末	2023年9月期末
		2024年3月期末比	2023年9月期末比		
引当率 (B) / (A)	44.51	4.60	2.94	39.91	41.56

【連結】

(単位：%)

	2024年9月期末			2024年3月期末	2023年9月期末
		2024年3月期末比	2023年9月期末比		
引当率 (B) / (A)	46.52	4.98	3.29	41.53	43.22

4. 金融再生法開示債権およびリスク管理債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円)

	2024年9月期末			2024年3月期末	2023年9月期末
		2024年3月期末比	2023年9月期末比		
保全額 (b)	23,367	△2,762	△2,355	26,130	25,722
貸倒引当金	9,423	△1,592	△1,821	11,015	11,244
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	13,944	△1,170	△533	15,114	14,478

(単位：%)

保全率 (b) / (A)	78.61	1.54	△0.63	77.07	79.24
---------------	-------	------	-------	-------	-------

【連結】

(単位：百万円)

	2024年9月期末			2024年3月期末	2023年9月期末
		2024年3月期末比	2023年9月期末比		
保全額 (b)	23,820	△2,646	△2,313	26,466	26,133
貸倒引当金	9,764	△1,498	△1,785	11,262	11,549
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	14,056	△1,148	△527	15,204	14,584

保全率 (b) / (A)	78.62	1.64	△0.62	76.98	79.25
---------------	-------	------	-------	-------	-------

<参考> 部分直接償却額 【単体】

(単位：百万円)

	2022年9月期末	2023年3月期末	2023年9月期末	2024年3月期末	2024年9月期末
累計額	2,329	1,670	1,618	3,593	3,515
(中間) 期末処理額	—	435	—	2,382	—

5. 個別貸倒引当金対象債権の状況 【単体】

<2024年9月期末>

(単位：百万円、%)

		破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	合計
対象債権の残高	A	20,147	6,256	606	27,010
担保等の保全額	B	10,157	2,971	414	13,543
担保等で保全されていない額	C = A - B	9,989	3,284	192	13,466
個別貸倒引当金	D	5,471	3,241	192	8,905
引当率	D / C	54.77 %	98.68 %	100.00 %	66.13 %

<2024年3月期末>

(単位：百万円、%)

		破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	合計
対象債権の残高	A	24,394	3,667	316	28,379
担保等の保全額	B	11,888	2,009	289	14,187
担保等で保全されていない額	C = A - B	12,505	1,658	27	14,191
個別貸倒引当金	D	7,666	1,574	27	9,268
引当率	D / C	61.30 %	94.91 %	100.00 %	65.30 %

<2023年9月期末>

(単位：百万円、%)

		破綻懸念先	実質破綻先	破綻先	合計
対象債権の残高	A	24,144	4,868	460	29,473
担保等の保全額	B	11,420	2,354	189	13,964
担保等で保全されていない額	C = A - B	12,724	2,513	271	15,509
個別貸倒引当金	D	7,940	2,513	271	10,724
引当率	D / C	62.40 %	99.97 %	100.00 %	69.14 %

6. 債務者区分ごとの引当額と引当率 【単体】

(単位：億円、%)

		2024年9月期末	2024年3月期末	2023年9月期末
破綻先・実質破綻先	引当額	34億円	16億円	27億円
	引当率	無担保部分の98.76%	無担保部分の94.99%	無担保部分の99.98%
破綻懸念先	引当額	54億円	76億円	79億円
	引当率	無担保部分の54.77%	無担保部分の61.30%	無担保部分の62.40%
要 注 意 先	要管理先	引当額	6億円	18億円
		引当率	債権額の19.12%	債権額の30.26%
	その他要注意先	引当額	31億円	19億円
		引当率	債権額の1.73%	債権額の1.12%
正常先	引当額	4億円	2億円	3億円
	引当率	債権額の0.02%	債権額の0.01%	債権額の0.01%

7. 自己査定結果 【単体】

(単位：百万円、%)

	2024年9月期末		2024年3月期末		2023年9月期末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	2,409,662	100.00	2,340,637	100.00	2,370,081	100.00
非分類額	2,259,660	93.77	2,191,513	93.62	2,223,541	93.81
分類額合計	150,001	6.22	149,123	6.37	146,540	6.18
うちⅡ分類	145,441	6.03	144,284	6.16	141,756	5.98
うちⅢ分類	4,560	0.18	4,838	0.20	4,784	0.20
うちⅣ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 分類額は、個別貸倒引当金控除後の残高であります。

8. 不良債権の状況等 【単体】

(単位：百万円)

		2024年9月期末			2024年3月期末	2023年9月期末
			2024年3月期末比	2023年9月期末比		
	破綻先	606	290	146	316	460
	実質破綻先	6,256	2,588	1,388	3,667	4,868
小計	①	6,863	2,878	1,534	3,984	5,328
破綻懸念先	②	20,189	△4,205	△3,955	24,394	24,144
①+②		27,052	△1,326	△2,420	28,379	29,473
要注意先	③	188,719	4,117	6,281	184,602	182,438
要管理債権	④	2,671	△2,853	△315	5,525	2,987
合計 ①+②+③		215,772	2,791	3,860	212,981	211,912

金融再生法開示債権 ①+②+④	29,724	△4,179	△2,736	33,904	32,460
--------------------	--------	--------	--------	--------	--------

<参考> 破綻懸念先以下の債権の状況等 【単体】

(単位：百万円)

		2024年9月期	2024年3月期	
			2023年9月期	
前期末残高	①	28,379	28,983	28,983
新規発生額	②	5,317	1,848	5,678
正常先からの発生		1,344	471	1,471
要注意先（要管理先を除く）からの発生		3,973	1,324	4,156
要管理先からの発生		—	53	49
最終処理額	③	6,644	1,358	6,282
直接償却		1,567	—	2,312
債権売却等		40	—	157
その他（回収、債務者の業況改善等）		5,036	1,358	3,812
当（中間）期末残高 ①+②-③		27,052	29,473	28,379

貸倒引当金純繰入額	1,729	352	2,191
一般貸倒引当金純繰入額	520	359	1,855
個別貸倒引当金純繰入額	1,208	△6	336

- (注) 1. 「新規発生額」は、新たに破綻懸念先（金融再生法基準では危険債権）以下に分類された債権の残高であります。
2. 「最終処理額」は、オフバランス化した元本の額であります。

9. 不良債権の推移 【単体】

(単位：百万円)

	2022年9月期末	2023年3月期末	2023年9月期末	2024年3月期末	2024年9月期末
金融再生法開示債権 リスク管理債権	31,186	32,510	32,460	33,904	29,724

10. バルクセール等債権売却 【単体】

(単位：百万円)

		2023年3月期		2024年3月期		2025年3月期	
		2022年9月期		2023年9月期		2024年9月期	
譲渡債権額	178	181	—	4	12		

<参考> 不良債権等の状況 【単体】

(単位：億円)

<参考>

自己査定 における 債務者区分		分 類 <償却後>				金融再生法 に基づく 開示債権	引当金	保全率	リスク 管理債権
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破綻先		引当金・担保・ 保証等による 保全部分	全額引当	全額引当	破産更生 債権及び これらに 準ずる債権	34	99.37%	破産更生 債券及び これらに 準ずる債権	
6	実質破綻先								(8)
62		49	19						
破綻懸念先		引当金・担保・ 保証等による 保全部分	必要額を 引当		危険債権	54	77.41%	危険債権	
201									(100)
		118	37	45					
要 注 意 先	要管理先	2	29	※（ ）内の計数は 引当前の分類額	要管理債権	5	34.34%	三月以上 延滞債権額	
		担保等						8	—
	信用		23		26			貸出条件 緩和債権額	
	要管理先 以外の 要注意先	487	1,367		正常債権	36			26
1,854									
正常先 (国、地公体 を含む)		21,938			23,799				
21,938									
合 計		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	合 計	合 計	要管理債権 以下合計	リスク管理 債権合計
24,096		22,596	1,454	(108)	(26)	24,096	131	78.61%	297
				45	—				

※開示対象債権

○金融再生法に基づく開示債権 … 貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾、仮払金等の与信関連債権

○リスク管理債権 … 貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾、仮払金等の与信関連債権

1 1. 業種別貸出状況等

① 業種別貸出金 【単体】

(単位：百万円)

	2024年9月 期末			2024年3月 期末	2023年9月 期末
		2024年3月 期末比	2023年9月 期末比		
国内店分 (除く 特別国際金融取引勘定)	2,360,886	71,652	44,258	2,289,234	2,316,628
製造業	125,988	3,635	4,185	122,353	121,803
農業、林業	39,056	△207	△1,086	39,263	40,142
漁業	3,958	△194	435	4,152	3,523
鉱業、採石業、砂利採取業	1,346	391	593	955	753
建設業	65,235	817	5,915	64,418	59,320
電気・ガス・熱供給・水道業	58,024	186	△2,099	57,838	60,123
情報通信業	14,453	1,053	1,378	13,400	13,075
運輸業、郵便業	51,705	2,569	5,915	49,136	45,790
卸売業、小売業	149,097	575	△7,352	148,522	156,449
金融業、保険業	64,484	14,807	15,961	49,677	48,523
不動産業、物品賃貸業	366,750	9,154	13,261	357,596	353,489
学術研究、専門・技術サービス業	10,912	404	1,180	10,508	9,732
宿泊業、飲食サービス業	25,545	△602	△1,325	26,147	26,870
生活関連サービス業、娯楽業	23,540	△1,551	△465	25,091	24,005
教育、学習支援業	9,425	65	29	9,360	9,396
医療、福祉	171,734	△3,194	△6,022	174,928	177,756
その他サービス業	43,008	66	△1,693	42,942	44,701
地方公共団体・政府	229,743	16,977	△38,711	212,766	268,454
その他	906,883	26,701	54,160	880,182	852,723

② 業種別金融再生法開示債権・業種別リスク管理債権 【単体】

(単位：百万円)

	2024年9月 期末			2024年3月 期末	2023年9月 期末
		2024年3月 期末比	2023年9月 期末比		
国内店分 (除く 特別国際金融取引勘定)	29,724	△4,179	△2,736	33,904	32,460
製造業	6,487	1,526	2,553	4,960	3,933
農業、林業	1,094	434	64	659	1,030
漁業	13	3	△4	9	17
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	△27	—	27
建設業	521	347	187	173	333
電気・ガス・熱供給・水道業	29	△0	8	30	20
情報通信業	71	71	71	—	—
運輸業、郵便業	533	22	22	511	511
卸売業、小売業	5,447	△4,400	△3,085	9,848	8,533
金融業、保険業	—	—	△98	—	98
不動産業、物品賃貸業	2,540	△762	△955	3,302	3,495
学術研究、専門・技術サービス業	44	6	3	37	40
宿泊業、飲食サービス業	2,050	△63	△119	2,113	2,169
生活関連サービス業、娯楽業	497	△463	△916	961	1,414
教育、学習支援業	1,064	△26	△76	1,090	1,141
医療、福祉	5,329	△1,787	△1,593	7,116	6,923
その他サービス業	650	205	223	444	427
地方公共団体・政府	—	—	—	—	—
その他	3,349	706	1,007	2,642	2,341

③ 個人ローン残高 【単体】

(単位：百万円)

	2024年9月期末			2024年3月期末	2023年9月期末
		2024年3月期末比	2023年9月期末比		
個人ローン残高	921,986	24,890	50,523	897,096	871,463
うち住宅ローン残高	865,572	23,059	46,243	842,513	819,329
うち消費者ローン残高	56,413	1,830	4,279	54,583	52,134

④ 中小企業等貸出金残高および比率 【単体】

(単位：百万円、%)

	2024年9月期末			2024年3月期末	2023年9月期末
		2024年3月期末比	2023年9月期末比		
総貸出金残高	2,360,886	71,651	44,258	2,289,235	2,316,628
中小企業等貸出金残高	1,930,584	27,620	55,340	1,902,964	1,875,244
中小企業等貸出金比率	81.77 %	△1.35%	0.83%	83.12 %	80.94 %

⑤ 信用保証協会保証付融資残高 【単体】

(単位：百万円)

	2024年9月期末			2024年3月期末	2023年9月期末
		2024年3月期末比	2023年9月期末比		
融資残高	115,899	1,650	△3,244	114,249	119,143

⑥ 系列ノンバンク向け融資残高 【単体】

(単位：百万円)

	2024年9月期末			2024年3月期末	2023年9月期末
		2024年3月期末比	2023年9月期末比		
融資残高	6,235	65	15	6,170	6,220

(注) 系列ノンバンクは、宮銀リース(株)および宮銀カード(株)であります。

12. 国別貸出状況等

① 特定海外債権残高 【単体】

該当ありません。

② アジア向け貸出金残高 【単体】

(単位：百万円)

	2024年9月期末			2024年3月期末	2023年9月期末
		2024年3月期末比	2023年9月期末比		
シンガポール	57	47	44	10	13
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
合計	57	47	44	10	13
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—

③ 中南米主要国向け貸出金残高 【単体】

(単位：百万円)

	2024年9月期末			2024年3月期末	2023年9月期末
		2024年3月期末比	2023年9月期末比		
パナマ	490	△30	△60	520	550
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
合計	490	△30	△60	520	550
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—

④ 北米向け貸出金残高 【単体】

(単位：百万円)

	2024年9月期末			2024年3月期末	2023年9月期末
		2024年3月期末比	2023年9月期末比		
アメリカ合衆国	1,000	—	—	1,000	1,000
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—
合計	1,000	—	—	1,000	1,000
(うちリスク管理債権)	—	—	—	—	—

⑤ 上記以外の海外向け貸出金残高 【単体】

該当ありません。

13. 預金、貸出金の残高 【単体】（譲渡性預金を含む）

（単位：百万円）

	2024年9月期			2024年3月期	2023年9月期
		2024年3月期比	2023年9月期比		
預金（末残）	3,181,198	11,181	25,413	3,170,016	3,155,784
（平残）	3,209,561	42,987	25,868	3,166,574	3,183,692
貸出金（末残）	2,360,886	71,651	44,258	2,289,235	2,316,628
（平残）	2,325,097	33,115	33,317	2,291,981	2,291,780

<参考> 個人、法人別預金の種類別内訳 【単体】（譲渡性預金を含む。平残ベース）

（単位：百万円）

	2024年9月期			2024年3月期	2023年9月期
		2024年3月期比	2023年9月期比		
個人	1,941,493	34,012	43,036	1,907,481	1,898,457
流動性	1,448,230	48,881	63,477	1,399,349	1,384,753
定期性	493,263	△14,869	△20,441	508,132	513,704
法人	907,809	8,545	79	899,264	907,730
流動性	728,599	11,337	6,571	717,262	722,028
定期性	179,210	△2,792	△6,492	182,002	185,702

<参考> 預り資産等残高 【単体】

（単位：百万円）

	2024年9月期			2024年3月期	2023年9月期
		2024年3月期比	2023年9月期比		
投資信託	97,472	4,991	18,173	92,480	79,298
うち個人	88,880	5,084	17,418	83,796	71,462
公共債等債券	27,212	847	885	26,365	26,326
うち個人	20,861	899	1,112	19,961	19,749
保険	204,695	△6,737	△2,637	211,433	207,333
合計	329,380	△898	16,421	330,279	312,958

（注） 公共債等債券に含まれる仕組債および保険については販売累計額を計上しておりましたが、今回から過去の分も含め残高を計上しております。

Ⅲ その他

1. 有価証券関係

【単体】

満期保有目的の債券

(単位：百万円)

種 類	2024年9月期末						2024年3月期末		2023年9月期末	
	貸借対照表計上額			評価差額			貸借対照表計上額	評価差額	貸借対照表計上額	評価差額
		2024年 3月期末比	2023年 9月期末比		2024年 3月期末比	2023年 9月期末比				
債 券	3,614	△2	△4	△25	△15	△14	3,616	△10	3,618	△11
合 計	3,614	△2	△4	△25	△15	△14	3,616	△10	3,618	△11

その他有価証券

【繰延ヘッジ損益考慮後】

当行は、有価証券の時価変動リスクをヘッジするためデリバティブ取引を行っており、繰延ヘッジ会計を適用しております。
評価差額には、税効果勘案前の繰延ヘッジ損益を含めた数値を表示しております。

(単位：百万円)

種 類	2024年9月期末						2024年3月期末		2023年9月期末	
	貸借対照表計上額			評価差額			貸借対照表計上額	評価差額	貸借対照表計上額	評価差額
		2024年 3月期末比	2023年 9月期末比		2024年 3月期末比	2023年 9月期末比				
株 式	76,827	△4,178	10,081	30,528	△6,484	9,539	81,005	37,012	66,746	20,989
債 券	314,669	△43,216	△100,577	△7,025	△1,017	950	357,885	△6,008	415,246	△7,975
そ の 他	446,682	72,523	195,426	△2,815	1,349	5,090	374,159	△4,164	251,256	△7,905
合 計	838,179	25,129	104,930	20,688	△6,151	15,580	813,050	26,839	733,249	5,108

【繰延ヘッジ損益考慮前】

(単位：百万円)

種 類	2024年9月期末						2024年3月期末		2023年9月期末	
	貸借対照表計上額			評価差額			貸借対照表計上額	評価差額	貸借対照表計上額	評価差額
		2024年 3月期末比	2023年 9月期末比		2024年 3月期末比	2023年 9月期末比				
株 式	76,827	△4,178	10,081	30,528	△6,484	9,539	81,005	37,012	66,746	20,989
債 券	314,669	△43,216	△100,577	△6,821	△950	1,154	357,885	△5,871	415,246	△7,975
そ の 他	446,682	72,523	195,426	△2,561	6,027	14,309	374,159	△8,588	251,256	△16,870
合 計	838,179	25,129	104,930	21,145	△1,407	25,001	813,050	22,552	733,249	△3,856

2. デリバティブ取引関係

【単体】

金利関連取引

該当ありません。

通貨関連取引

(単位：百万円)

区 分	種 類	2024年9月期末			2024年3月期末			2023年9月期末		
		契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益	契約額等	時 価	評価損益
金融商品取引所	通貨先物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	通貨オプション	—	—	—	—	—	—	—	—	—
店 頭	通貨スワップ	—	—	—	1,505	△15	△15	1,465	△37	△37
	為替予約	39,640	65	65	57,937	△1,161	△1,161	54,215	△1,388	△1,388
	通貨オプション	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計			65	65		△1,176	△1,176		△1,425	△1,425

3. 利益剰余金残高の推移

【単体】

(単位：百万円)

	2022年9月期末	2023年3月期末	2023年9月期末	2024年3月期末	2024年9月期末
利益剰余金残高	130,731	132,818	135,983	137,816	141,627

【連結】

(単位：百万円)

	2022年9月期末	2023年3月期末	2023年9月期末	2024年3月期末	2024年9月期末
利益剰余金残高	131,708	133,997	137,348	139,464	143,455

(注) 2022年9月期末、2023年3月期末については、会計方針の変更（割賦販売取引の売上高及び売上原価の計上基準の変更）による遡及適用後の数値を記載しております。

4. 業績等予想 【単体】

(単位：億円)

	2025年3月期予想		2025年3月期第2四半期実績	
		当初見込み		当初見込み
経常収益	710	660	349	335
一般貸倒引当金繰入額	7	6	5	5
不良債権処理額	26	24	13	11
経常利益	130	115	68	58
当期（中間）純利益	90	80	46	41

業務純益	146	135	69	64
実質業務純益	153	141	74	69
コア業務純益	160	138	82	67

- (注) 1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額
 2. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 債券関係損益
 3. 「2025年3月期予想」および「2025年3月期第2四半期実績」における「当初見込み」欄は、2024年5月10日公表の2023年度決算発表時における見込み計数であります。

以 上

2025年3月期 第2四半期決算について

2024年11月8日



【 単体 】 (単位：億円)

	2023年 9月期 (1)	2024年 9月期 (2)	増減 (2) - (1)
経常収益 ①	310.1	349.1	39.0
コア業務粗利益 ②	185.4	204.5	19.1
資金利益	158.5	186.2	27.7
役務取引等利益	28.3	30.8	2.5
その他業務利益（債券関係損益除く）	▲1.4	▲12.5	▲11.1
経費 ③	122.6	122.3	▲0.3
人件費	60.9	59.3	▲1.6
物件費	52.8	52.6	▲0.2
コア業務純益 (②-③) ④	62.8	82.1	19.3
除く投資信託解約益	62.8	82.1	19.3
与信関連費用 ⑤	3.0	17.4	14.4
貸倒引当金繰入額	3.5	17.2	13.7
償却債権取立益	0.8	1.2	0.4
有価証券に関する損益 ⑥	▲11.5	▲2.2	9.3
債券関係損益	▲36.8	▲7.3	29.5
株式等関係損益	25.3	5.1	▲20.2
その他臨時損益 ⑦	7.4	5.9	▲1.5
経常利益 (④-⑤+⑥+⑦) ⑧	55.7	68.4	12.7
特別損益	▲0.6	▲0.5	0.1
税引前中間純利益	55.0	67.9	12.9
法人税等合計	14.4	21.1	6.7
中間純利益 ⑨	40.6	46.7	6.1

当第2四半期決算の概要

1. 経常収益は、貸出金利息や有価証券利息配当金、役務取引等収益が増加したことから、前年同期比39.0億円の増収となりました。
2. 経常利益は、資金利益の増加や有価証券に関する損益の増加などにより、前年同期比12.7億円の増益となりました。
3. この結果、当第2四半期は、2期ぶりの増収増益となりました。

①経常収益

2023年9月期比 + 39.0億円
(2期ぶりの増収)

(a)貸出金利息や有価証券利息配当金、役務取引等収益が増加。

⑧経常利益

2023年9月期比 + 12.7億円
(2期ぶりの増益)

(a)貸出金利息や有価証券利息配当金の増加により資金利益が増加し、有価証券に関する損益が増加。

⑨中間純利益

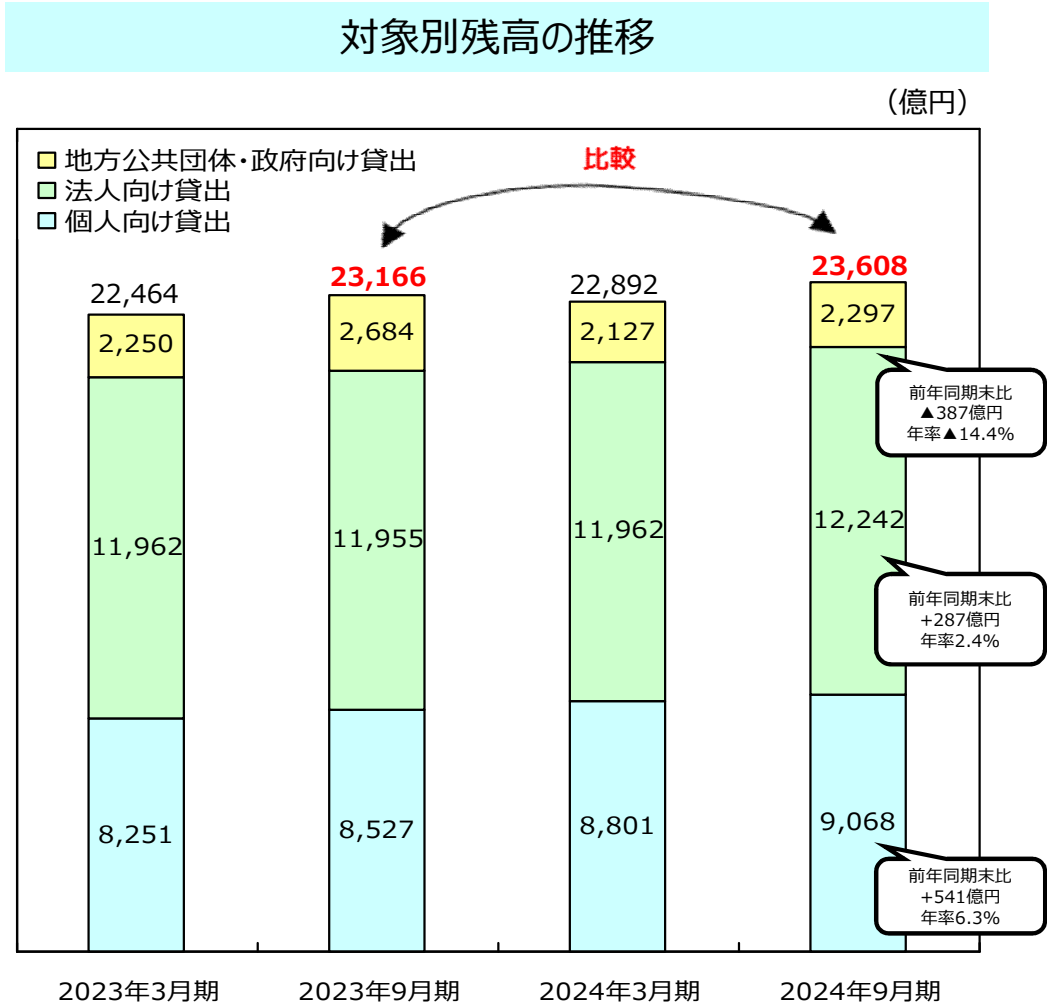
2023年9月期比 + 6.1億円
(2期ぶりの増益)

増収・増益の要因（前年同期比）

（単位：億円）

経常収益 +39.0		要 因
①資金運用収益	+69.7	
貸出金利息	+6.5	個人向け貸出金利息+4.0億円、法人向け貸出金利息+1.5億円、公共向け貸出金利息+0.9億円
有価証券利息配当金	+49.8	外国証券利息+42.2億円、その他証券利息+7.5億円
②役務取引等収益	+4.3	受入雑手数料+4.1億円、受入機能提供手数料▲0.7億円、預り資産手数料+1.8億円、受入保証料▲0.2億円
③その他業務収益	▲10.5	金融派生商品収益▲6.4億円、国債等売却益▲4.0億円
④その他経常収益	▲24.5	株式等売却益▲22.0億円
経常利益 +12.7		要 因
⑤コア業務純益	+ 19.3	資金利益+27.7億円（資金運用収益+69.7億円、資金調達費用+42.0億円）、役務取引等利益+2.5億円、その他業務利益（債券関係損益除く）▲11.1億円
⑥与信関連費用	+ 14.4	貸倒引当金繰入額+13.7億円
⑦有価証券に関する損益	+ 9.3	債券関係損益+29.5億円、株式等関係損益▲20.2億円
⑧その他臨時損益	▲ 1.5	

- 1.貸出金残高は、個人向けおよび法人向けが増加したことにより、前年同期末比442億円の増加(年率+1.9%)。
- 2.対象別貸出金利息は、個人向け、法人向けおよび地方公共団体・政府向けともに増加し、前年同期比656百万円増加。



対象別貸出金利息の推移

(百万円)

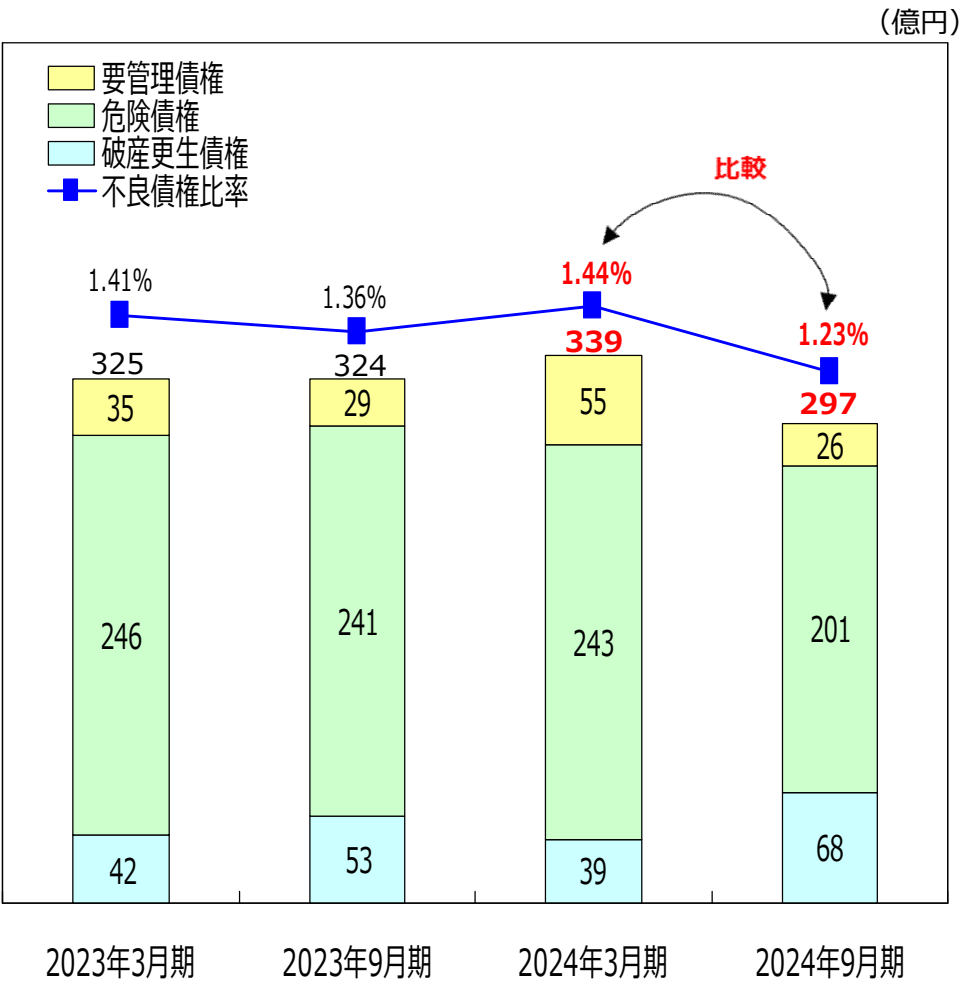
	2023年 9月期	2024年 9月期	増減
個人向け貸出	6,222	6,631	+ 409 (+ 6.5%)
法人向け貸出	7,453	7,609	+ 156 (+ 2.0%)
地方公共団体 政府向け貸出	405	496	+ 91 (+ 22.4%)
合計	14,080	14,736	+ 656 (+ 4.6%)

- 1.与信関連費用は、個別貸倒引当金繰入額の増加を主因に不良債権処理額が増加したことから、前年同期比14.4億円増加し17.4億円。
- 2.不良債権残高（金融再生法開示債権）は、前期末比42億円減少し297億円。不良債権比率は前期末比0.21ポイント低下の1.23%。

与信関連費用の推移

	2023年 9月期	2024年 9月期	増減
与信関連費用(① + ② - ③ - ④)	3.0	17.4	+ 14.4
一般貸倒引当金繰入額 ①	3.5	5.2	+ 1.7
不良債権処理額 ② (個別貸倒引当金繰入額、貸出金償却等の合計額)	0.3	13.4	+ 13.1
貸倒引当金戻入益 ③	—	—	—
償却債権取立益 ④	0.8	1.2	+ 0.4

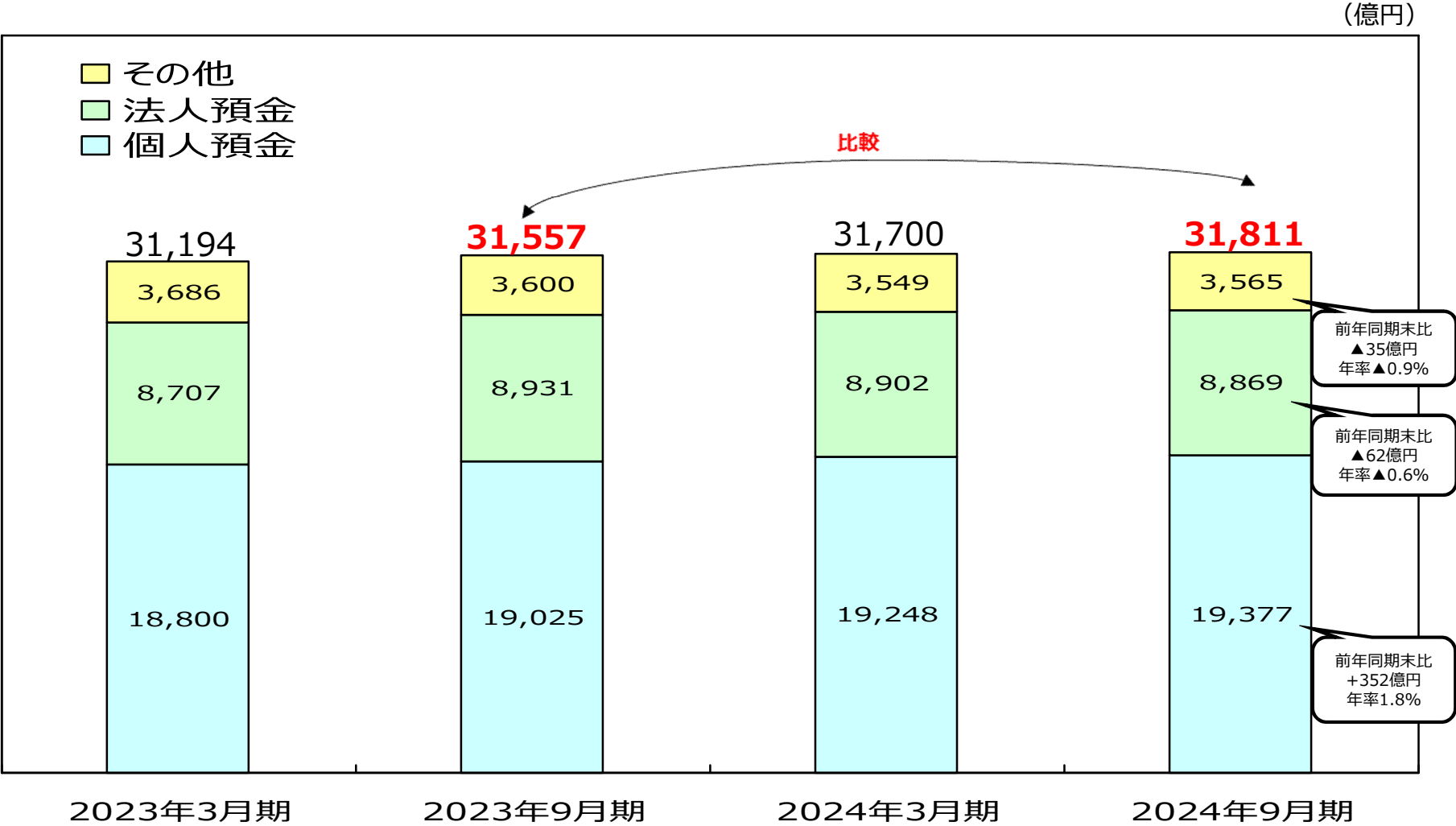
不良債権（金融再生法開示債権）残高の推移



預金の状況

1. 預金残高は、前年同期末比254億円増加し3兆1,811億円(年率0.8%)。

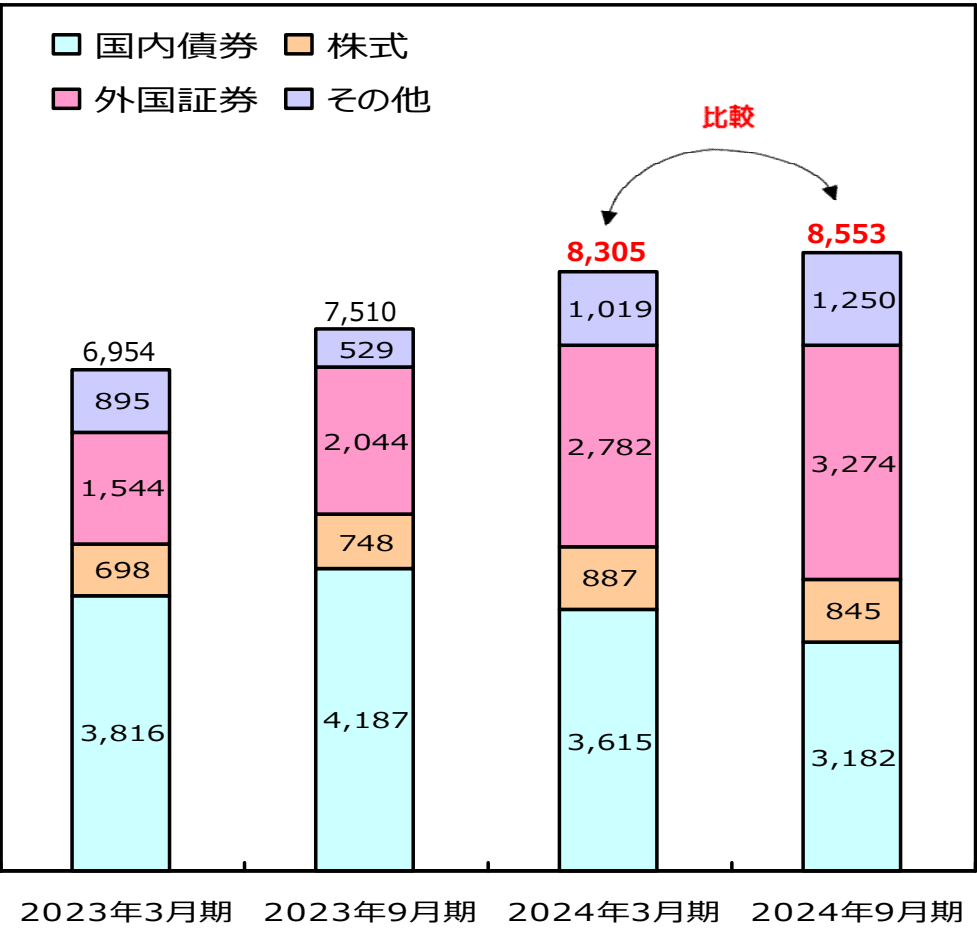
対象別残高の推移



- 1.有価証券残高は、外国証券が増加したことなどから、前期末比248億円増加し8,553億円。
- 2.評価損益は、株式の含み益、繰延ヘッジ損益が減少したことから、前期末比62億円減少し206億円。

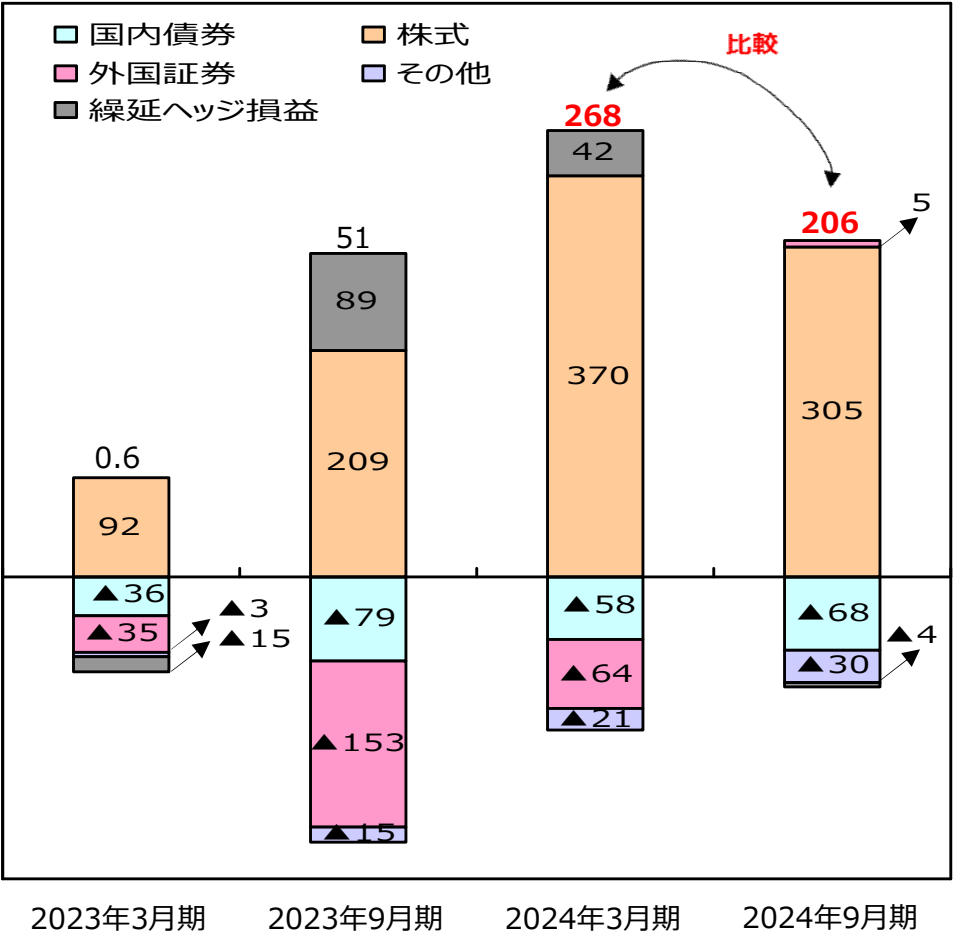
残高の推移

(億円)

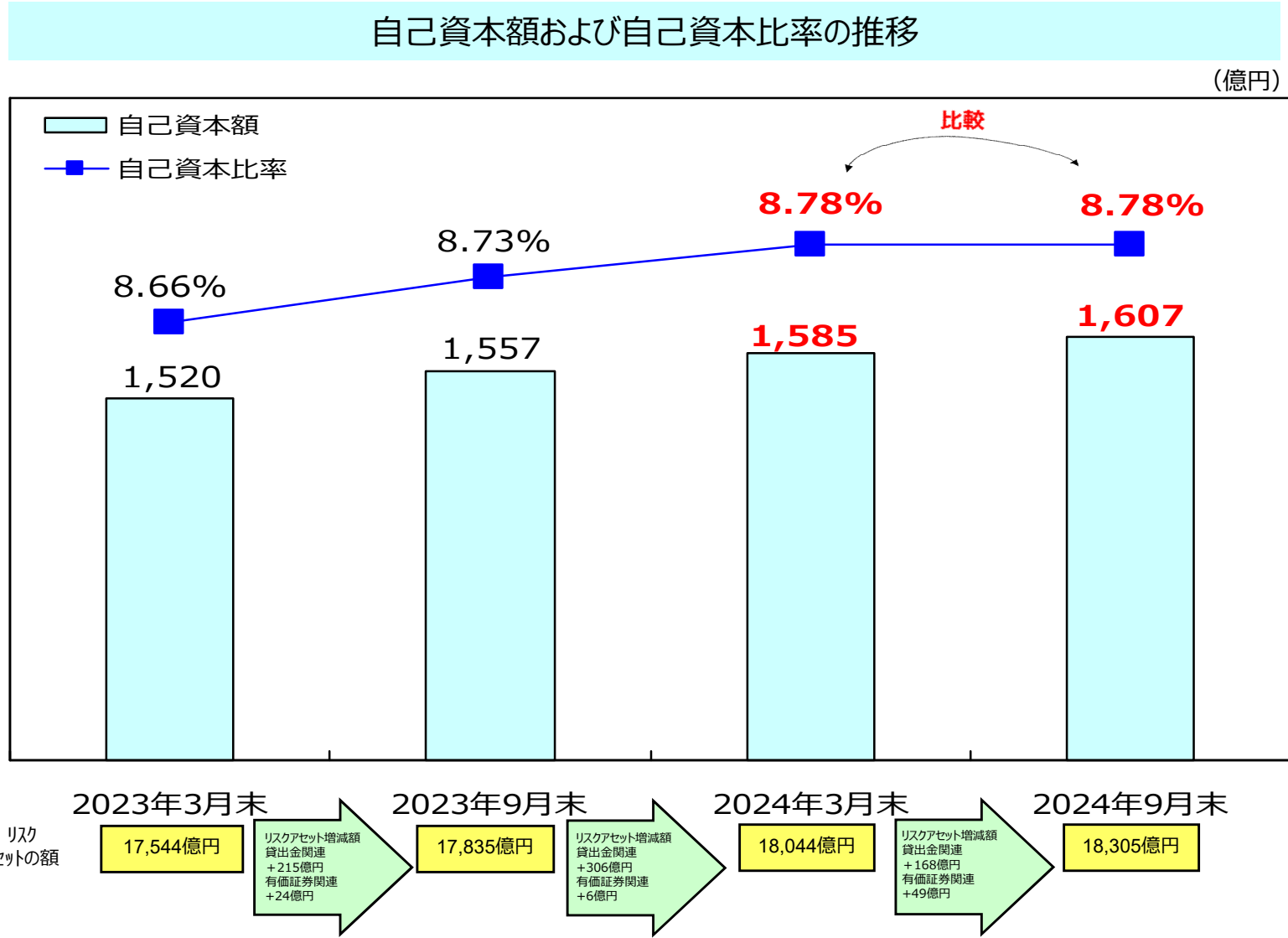


評価損益の推移（繰延ヘッジ損益含む）

(億円)



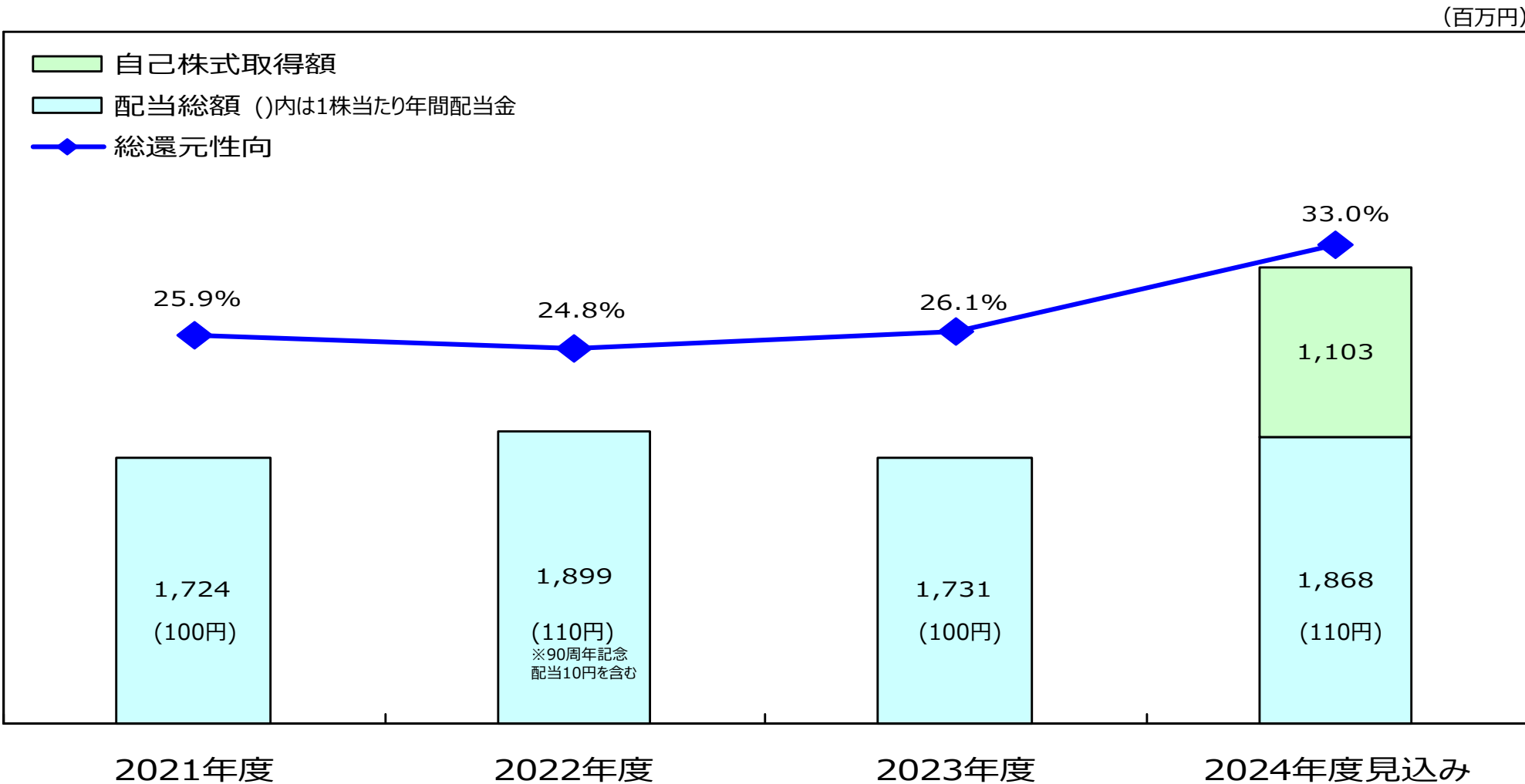
1.自己資本比率は、自己資本額およびリスクアセットが増加し、前期末比横ばいの、8.78%。





株主還元の状況

- 1. 2024年度中間配当 … 1株当たり55円とさせていただきます。
- 2. 2024年度期末配当 … 1株当たり55円を予定しております。
- 3. 2024年度自己株式取得 … 自己株式取得(33万株・11億円)を実施しました。2024年度より株主還元方針を変更し利益成長を通じた累進配当と機動的な自己株式取得により、総還元性向30%を目標に利益還元を行います。



2025年3月期決算 通期業績予想

	2024年3月期 実績①	2025年3月期 当初予想(※)	2025年3月期 修正予想②	前期比 ②－①
経常収益	626億円	660億円	710億円	+ 84億円
一般貸倒引当金繰入額	18億円	6億円	7億円	▲11億円
不良債権処理額	11億円	24億円	26億円	+ 15億円
経常利益	92億円	115億円	130億円	+38億円
当期純利益	66億円	80億円	90億円	+ 24億円

(※) 2025年3月期当初予想における各計数は、2024年5月10日公表の2023年度決算発表時における見込み計数です。

中期経営計画「First Call Bank」

中期経営計画指標	2024年3月期 実績	2024年9月期 実績	2026年3月期 (中計最終年度目標)
経常利益	92億円	68億円	140億円以上
ROE	3.88%	5.13%	5.00%以上
OHR(※)	64.51%	59.82%	60.00%未満
自己資本比率	8.78%	8.78%	8.00%以上

(※) OHR = 経費 ÷ コア業務粗利益（業務粗利益 - 債券関係損益）

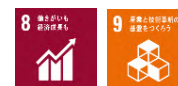
「ひなたアライアンス」連携協定の締結

2024年7月、参加金融機関が相互の連携を強化し、地域社会に対する安定的かつ高品質な金融機能の提供および地域経済の更なる成長を目指すため、高鍋信用金庫と延岡信用金庫と連携協定を締結しました。現在は、分科会を立ち上げ、地域に貢献するため、さまざまな取り組みを検討しています。



みやぎんアプリ機能追加

個人のお客さまを対象にした「みやぎんアプリ」に2024年8月「外貨預金取引」機能、同年11月に、「バナー広告サービス」機能を追加しました。「外貨預金取引」では、お客さまが窓口に来店することなく外貨預金の残高の情報、取引明細の確認や外貨預金取引ができ、「バナー広告サービス」では、掲載企業が販売や集客の促進・企業イメージの向上などを図ることができます。引き続き、最新のITやデジタル技術を活用したサービス拡充に取り組んでまいります。



バリューチェーン全体の脱炭素設備投資を促進

2024年7月、環境省が実施する「令和6年度バリューチェーン脱炭素促進利子補給事業」の指定金融機関に採択され、利子補給金の受け付けを開始しました。引き続き、お客さまの再エネ・省エネ設備投資を後押しするとともに、地域の脱炭素化に積極的に取り組んでまいります。



宮崎・学生ビジネスプランコンテスト開催

2024年10月、宮崎県内の大学・短大・高専生を対象に「宮崎・学生ビジネスプランコンテスト」を開催しました。2017年度の「みやだいビジコン」から数えて8回目となる今回は、市場に流通しない未利用魚を飲食サービスとして提供するビジネスプランがグランプリに輝きました。引き続き、活躍する若者のチャレンジを応援してまいります。



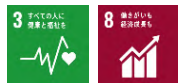
地方銀行フードセレクション2024

2024年10月、地域性豊かで美味しく安全な食材を、多くのバイヤーに紹介する商談会が東京ビックサイトにて開催されました。今回は、当行のお取引先から商工11団体を含む過去最多の45社が出展しました。
お取引先の魅力ある商品を出展社と一緒に全国に向けて発信し、販路拡大に取り組みました。



健康経営の取り組み

従業員の健康増進および運動習慣の定着、職場のコミュニケーション活性化を図ることを目的にウォーキング大会を実施しています。5月の大会は788名が参加。11月の大会は、745名が個人や職場ごとのチームで参加し、実施期間中の平均歩数を競い合っています。歩数を伸ばすため、通勤を徒歩に変えたり、チームが集まってウォーキングしたり、参加者それぞれが楽しみながら、健康増進に取り組んでいます。



地域貢献活動



地域の未来を担う子どもたちの金融知識などの育成を目的に、小・中学校の学習のお手伝いをしています。



環境保全の取り組みの一環として、草刈りやゴミ拾いなど地域の清掃活動に積極的に取り組んでいます。



地元で開催されるさまざまなイベントに積極的に参加しています。住民の皆さまとともに地域の活性化に取り組んでいます。